

新宿駅周辺地区協議会 第11回 都市マスを考える分科会 概要

場所 / 角筈地域センター7階キッチングループ

日時 / 平成18年11月24日(金) 15:30~19:30

《出席者》 村中、武田、福田、岩田、板本、島、森田、鈴木、 所長以下3名

《内容》

1. あいさつ(村中リーダー)

2. 討議内容

新宿のイルミネーションの中に新宿中央公園を加えるには

- ・中央公園のイルミネーションは年内は無理、来年以後に向けてどうすべきか検討。
- ・テレビ局、新聞社に情報提供し取材をお願いしてはどうか。
- ・新宿を代表するインターネットサイトに掲載できないか。
- ・今回大熊主査作成の「新宿イルミネーションマップ」を基に見学ツアーを実施しては。
- ・「都市マス」と「中央公園イルミネーション」の関係、位置づけが理解できてない。
- ・都市マスプラン提出後の実施を促す項目を決定することが先決ではないか。
- ・都市マスプランが反映された基本構想骨子案が12/14にでてから意見を検討する予定。
- ・基本構想審議会に参加している矢部代表と意見交換したかった。
- ・骨子案検討前の今の空白時期に何か象徴的な事をしようとイルミネーション検討となる。
- ・西新宿地区のビルのイルミネーションが連なりつつある、中央公園もそれに加わると良い。
- ・飾付け工事は専門業者がよい。大きな樹木一本に200万円必要。
- ・各企業から協賛金を集めて各樹木一本々々に企業名を入れてもらう。
- ・専門業者(プランナー)にお金(1億)を提示して何が出来るか絵(図)を書いてもらう。
- ・歌舞伎町は実行委を作り各企業に協賛を求めた、中央公園にも協賛メリットが必要。
- ・実行委はしくみをつくり、企業に飾りつけエリアを割り振り企業参加型にする。
- ・この地区協は提案のみでよいと思う、専門プロジェクトでないと実行は困難
- ・中央公園イルミネーションをなぜ実施するのか?をはっきり前面に出す必要あり。
- ・子どもを連れて来れる公園を作るのを目的に、大人が子供のため何かを作るのがよい事。
- ・渋谷参道の中止は車がゴミを撒き、電球が樹木に悪影響となった。環境への配慮が必要。
- ・近隣住宅に消灯等で(15分)協力願う。中央公園は暗いので盛り上がるはず。話題性もある。
- ・企業以外の住民にも協賛金を求めてもよいのでは。
- ・コンサートを同時に実施する、客が集まれば商店街も喜ばし活性化する。

3. 懇親会

今後の地区協議会の方向性など会議形式でなく、自由で活発な意見交換がなされました。

4. 次回予定

日時: 平成18年12月7日(木) 会場: 地域センター7F 会議室 AB

内容: 新宿区基本構想骨子案に対する意見検討会に替える